



柏崎市立半田小学校 令和5年度グランドデザイン

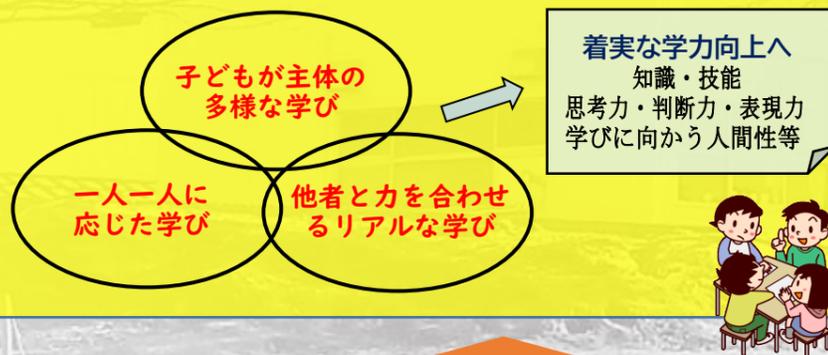
教育目標 思いやりのある たくましい子ども

進んで学び 考えを深める子ども

○見方・考え方を働かせ、新たな問題や難しい問題を解決しようとする児童

- ・互いの考えを交流したり、話し合ったりする場を意図的に設定する。
- ・考えを広げ、比べ、深められるように「話し合いモデル」を活用する。
- ・自身の授業実践を通して、研究主題の具現に向けて取り組む。

「柏崎ステップアップ学びプラン」の取組を実践します。



明るい心で 仲良くする子ども

○「明るい心」を、素直、正直、元気、返事、あいさつ、あったか言葉として表出する児童

- ・児童会活動と連携して、あいさつ運動を推進する。
- ・「こんにちは」のあいさつの定着に取り組む。
- ・保護者と連携して、子ども・保護者・職員であいさつを実践していく。

○一人一人のよさや違いを認め、あったか言葉を使って他を思いやり大切にする児童

- ・年間3回の「思いやり朝会」を実施し、他者への思いやりの心を共通に学ぶ。
- ・人権教育、同和教育の授業を年間4回以上実施する。
- ・友達の良かったところや感謝の言葉を伝え合う活動の実施。
- ・授業中など教育活動時には、「さん」付けを徹底する。

心と体を鍛え 健康的な生活をおくる子ども

○自分の体力を知り、自分で決めためあてに向かって努力し、進んで運動する児童

- ・指導の目安となる技能習得目安シートの設定を行う。
- ・一人一人にあつためあてが達成できるような指導や学習カードの工夫。
- ・体力テストの結果を基に、落ち込んでいる種目を把握し、授業改善に努める。
- ・体育ファイルを活用し、自分の伸びを確かめながら、運動への関心意欲を高める。

○健康的な生活を送る目的として、自分の体や健康に関心をもち、生活習慣をよくしようとする児童

- ・健康スキルアップ週間で重点となる取組を、児童・保護者へ明確に伝える。

特別支援教育の充実

- ・校内支援委員会の充実
- ・関係機関との連携強化
- ・職員研修の充実

人権教育、同和教育の推進

- ・授業と職員研修の機会確保
- ・正しいものの見方・考え方の育成
- ・保護者への啓発活動

道徳教育の充実

- ・考え、議論する道徳授業の推進
- ・各教科、領域と関連付けた指導
- ・保護者への啓発活動

生活科・総合的な学習

特別活動の充実

- ・人間関係づくりを柱とする学級経営
- ・話し合い活動の充実
- ・リーダー&フォロワーシップの育成

家庭・地域・関係機関との連携

- ・学校支援ボランティアの募集
- ・地域の先生、コミセンとの連携
- ・中学校区、各専門機関との連携

本物との出会いを大切に

<1年生>

なかよし いっぱい
あおぞらランド

<2年生>

たんけん・はっけん
つくろう みらいワールド

<3年生>

大好き 半田
いいね 柏崎

<4年生>

自然大好き!きぼう調査隊
～できることからやってみよう～

<5年生>

見つめよう
私たちの食と環境
～半田活性化プロジェクト～

<6年生>

感じよう Kashiwazaki
見つめよう My future